

# 令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和6年4月

学校法人松本学園 武蔵野中央幼稚園 武蔵野中央第二幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- 年少組・・・神様は私のことが好き。  
友達と遊びながら自立する心が芽生える。
- 年中組・・・神様は私たちのことが好き。  
自発的に生活し、友達と楽しく遊ぶ。
- 年長組・・・神様に守られていることを知り、人を思う優しい心が育つ。  
自分らしさを発揮し、友達と協調しながら、創意的、意欲的に活動する。

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

教育目標を支える保育内容の具体的な学びと実践に取り組む。仕事改革について、預かり保育も同様に取り組む。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	保育日誌	B	中央は日誌をまず簡易化し、パソコンで打つことを苦手とする人も提出できるようにすることとした。第二はそれぞれの課題に合わせた日誌の取り組みをした。結果、何枚かの日誌の併用が見られた。
2	仕事改革	B	本来担任教師が把握すべき内容は、自分達で子ども達と取り組める範囲の内容を工夫した。新任教師には難しい面もあったのでサポートが必要だった。教師の仕事改革についてもアンケートを取りその後反映できることについてスタッフで話し合い次年度に繋ぐこととした。
3	預かり保育との連携	A	預かり保育担当者との話し合いの時を持ち、園児の情報共有、有意義な時となった。教師会で共有した。また仕事改革についても対応できることから取り組んだ。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

## 4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	① ②の課題については次年度引き続き検討していくこととした。③については互いに良い連携を組めたのでもう少し状況を理解し、深めていけるようにしていく。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

## 5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	保育日誌	ドキュメンテーション型の日誌を工夫したがもう少し日誌を軽減して、子ども達ご家庭とは必要に応じて写真も用い、参観によって実際に見て頂く方向で考えていく。
2	仕事改革	アンケートを反映した改革が出来るように検討していく。
3	預かり保育との連携	これからも担当者との連携を深めていく。

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

卒園生ご父兄、有識者の皆様に現状をお伝えし、取り組みについてご理解いただき、ご意見を伺うとともに具体的な内容の変革について取り組むことを勧められた。